

きょうだいさんのこと、話せるひと、相談できるひとがいます

- 病院のチャイルド・ライフ・スペシャリストさんやホスピタル・プレイ・スペシャリストさん、子ども療養支援士さん、心理士さん、お医者さん、看護師さん、保育士さん、ワーカーさん
- お家に訪問するお医者さん、看護師さん、ヘルパーさん、セラピストさん
- 保健所・保健センターの保健師さん
- 学校の先生、スクールソーシャルワーカーさん
- 親の会（病院の中にあるもの、病気別のもの）
- 児童デイサービスのスタッフさん、相談支援専門員さん
- 小児慢性特定疾病児童等自立支援員さん
- 塾や習い事の先生など
- このリーフレットを渡してくれた人



子ども向けのきょうだい会

同じ立場の子どもたちが出会い、あそんだり話したりする会があります。

大人向けのきょうだい会

きょうだいどうしで気持ちを分かち合ったり、情報交換、勉強会などをする会があります。

探したいときは…

きょうだい会

検索

こちらの会にも情報があります。

全国障害者とともに歩む兄弟姉妹の会

<https://www.normanet.ne.jp/~kyodai/>

きょうだい支援を広める会

<http://siblingjapan.org/>

使えるツールも
あります。
(ダウンロードOK)



sibtane.com



編集：シブリングサポーターきょうだいさんリーフレットチーム

発行：NPO法人しぶたね ©Sibtane 2020

「シブリングサポーター」は病気や障がいのある子どものきょうだいの応援団。きょうだい支援の輪を広げるために、サポーターを増やし、つながる研修ワークショップを全国で開催しています。

このリーフレットはタケダ・ウェルビーイング・プログラムの助成により作成できました。ありがとうございます！

病気をもつお子さんと「きょうだいさん」の まわりの大人の方へ

きょうだいさんのこと、
ちょっと
気になったら



病気をもつお子さんの病状が安定した時、退院してお家に帰ってきた時、きょうだいさんに気になることが生じることがあります。

たとえば…

できていたことができなくなったり

(ひとりで眠れない、ごはんを食べさせてほしがる、など)、
幼稚園や学校に行けなくなったり…

でもあせらなくてだいじょうぶ。

親御さんのせいではないのです。

SOSのサインを出せるのは大切なこと。

きょうだいさんに、エネルギー充電が必要なタイミングが来た時に、「よし、きた!」とみんなで受け止められたらいいなと思っています。

一緒にうけとめる
ヒーローが
たくさんいます

